

第141期 中間報告書

[証券コード：5184]

2024年1月1日 ▶ 2024年6月30日

代表取締役 社長執行役員

曾我 浩之



当中間期の業績について

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに当中間連結会計期間（2024年1月1日～2024年6月30日）の事業の概況をご報告申し上げます。

当中間期における世界経済は、地域によって異なるものの、一定の成長と緩やかな拡大を維持し推移しております。一方で、各国・各地域における対輸入品への追加課税による貿易摩擦の激化や、中国の不動産不況を中心とした内需低迷の長期化、米国の景気減速懸念は、経済環境を低迷させる可能性があり、今後も注意が必要です。

当社グループの主要事業分野である自動車業界の状況は、国内では能登半島地震や大手メーカーの認証不正問題による

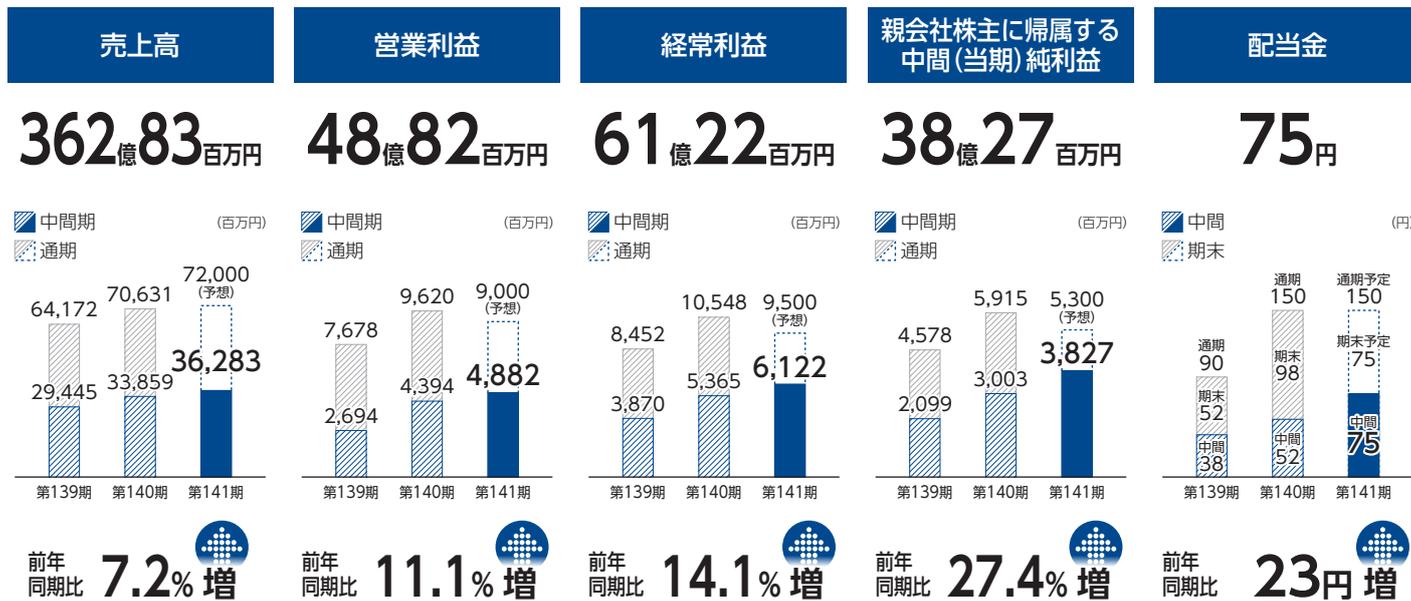
出荷停止の影響、海外では中国市場での販売低迷の影響を受け、世界生産販売は前期と比較して低調に推移しました。

このような環境のなか、当社グループ業績は円安を追い風として、日本からの輸出や在外子会社の財務諸表について円換算時の押し上げ効果があり、当中間連結会計期間の売上高は36,283百万円、営業利益は4,882百万円、経常利益は6,122百万円となり、売上高・利益ともに中間決算期での過去最高を更新いたしました。

なお、中間配当につきましては当初配当予想のとおり1株あたり75円とさせていただきます。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ポイント

2024年12月期 中間期



2024年12月期の通期見通し



セグメント情報

(単位：百万円)

※売上高は内部売上高を含む売上高を表示しております。

日本	売上高	前年同期比
JAPAN	17,168 百万円	2.3%増

国内で能登半島地震や一部メーカーの出荷停止の影響を受けた一方、日本への生産移管を含めた北米向け輸出の増加や円安により、売上高は17,168百万円(前年同期16,787百万円)、営業利益は1,895百万円(前年同期1,536百万円)となりました。



北米	売上高	前年同期比
NORTH AMERICA	7,798 百万円	22.3%増

北米市場は、日系メーカーが得意とするHVの需要が好調に推移しており、また昨年7月からハーレーダビッドソン用部品の納入開始もあり、売上高は7,798百万円(前年同期6,376百万円)、営業利益は729百万円(前年同期578百万円)となりました。



中国	売上高	前年同期比
CHINA	5,682 百万円	3.4%減

EV化が着実に進む中、現地メーカーへの販売が増加した一方、日系メーカーの販売低迷により、売上高は5,682百万円(前年同期5,879百万円)、営業利益は660百万円(前年同期685百万円)となりました。



アジア	売上高	前年同期比
ASIA	12,382 百万円	16.9%増

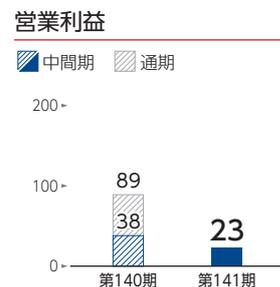
半導体等部品の供給不足の緩和に加え、グループ内最適生産による北米への販売増加により、売上高は12,382百万円(前年同期10,588百万円)、営業利益は1,957百万円(前年同期1,538百万円)となりました。



※アジアのデータには中国は含まれておりません。

欧州	売上高	前年同期比
EUROPE	3,610 百万円	12.8%増

ウクライナ・中東情勢には懸念があるものの、売上高は3,610百万円(前年同期3,200百万円)、営業利益は23百万円(前年同期38百万円)となりました。



NICHIRIN TOPICS

当社姫路工場内に

NICHIRIN WORKSHOP (ニチリンワークショップ) 竣工

2024年7月、当社姫路工場内に新しい5階建ての建屋「NICHIRIN WORKSHOP」が竣工しました。当建屋は、より高品質なモノづくりを実現すべく人と協働するロボットの研究開発場所として活用します。現場で働く技術者がスキルを身に付けながら協働ロボットを活用したライン構築に取り組み、世界各拠点へのロボット導入拡大を推進していきます。将来的には中小製造業の人手不足解消の一助としてロボット活用のワークショップ（体験型講座、グループ学習など）の開催も計画しています。

当建屋1～3階に設備部門およびロボット作業場・トレーニングルーム、4階に事務所（生産管理部門・品質保証部門）、5階に大会議室などを設け、BCP対策として非常用発電を設置し、災害時には避難場所や緊急対策本部を設置する危機管理センターの機能を備えています。



姫路工場 (左手前の建屋がNICHIRIN WORKSHOP)



建屋外観

建屋名称	NICHIRIN WORKSHOP
建設費	約10億円
延床面積	約3,800㎡
特長	<ul style="list-style-type: none">・ZEB Ready*の認証を取得 (54%削減)・非常用発電設備、災害備蓄品倉庫を設置・安全道場を設置し労働災害防止に努め職場の安全文化醸成・礼拝室を設置

*再生可能エネルギーを除き、基準一次エネルギー消費量から50%以上の一次エネルギー消費量削減に適合した建築物



Workshop Plaza

NEWS

当社の温室効果ガス排出量削減目標がSBTiの認定を取得

当社では、2050年に当社グループ全体でカーボンニュートラルを実現することを宣言しており、それを実現するためのステップとして、2030年までに当社グループ全体の温室効果ガス排出量（スコープ1+2）を2022年比で42%削減する¹、また2050年までに温室効果ガス排出量（スコープ1+2+3）を90%削減する、という目標を掲げています。

そしてこの度、国際的な認定機関である「Science Based Targets initiative」(SBTi) でこれらの目標の審査を受け、Net-zero基準²に合致した科学的な根拠に基づく目標であると認められました。Net-zero基準に合致した目標だと認められたのは日本では31社³しかなく、当社の先進的な取り組みが評価されたものだと考えています。

これからも当社は、このようなサステナビリティに関する取り組みを強化し、様々なステークホルダーの皆様との対話や協働を通じ、持続可能な社会の実現を目指してまいります。



SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

1. 他にサプライヤーエンゲージメントに関する目標もあり
2. 世界の平均気温の上昇を産業革命前に対して1.5℃以下に抑えるための基準
3. 大企業部門に限定した会社数（2024年8月23日現在 当社調べ）

株式の状況

(2024年6月30日現在)

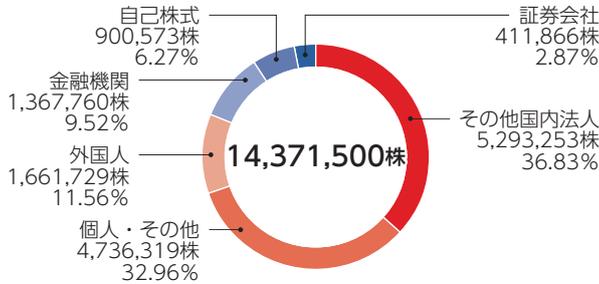
発行可能株式総数	45,760,000株
発行済株式総数	14,371,500株
	(自己株式900,573株を含む)
株主数	22,192名
大株主(上位10名)	

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
太陽鋳工株式会社	3,217	23.9
双日株式会社	1,144	8.5
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	509	3.8
株式会社みずほ銀行	373	2.8
日本精化株式会社	286	2.1
東京センチュリー株式会社	237	1.8
みずほ証券株式会社	195	1.5
株式会社三井住友銀行	143	1.1
大谷始子	142	1.1
BNYM RE BNYMLB RE GPP CLIENT MONEY AND ASSETS AC	139	1.0

(注) 当社は自己株式を900,573株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

持株比率は、発行済株式総数(自己株式除く)に対する持株数の割合であります。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月に開催
基準日	毎年12月31日
	その他必要あるときはあらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人および特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	〒540-8639 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)
取次窓口	取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
公告方法	電子公告により当社ホームページ (https://www.nichirin.co.jp/) に掲載します。 ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
単元株式数	100株
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	5184

- ・住所変更、単元未満株式(1株から99株まで)の買取等のお申出先について株主様の口座のある証券会社等にお申出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

会社の概況

(2024年6月30日現在)

創立	1914年(大正3年)5月
設立	1924年(大正13年)3月
資本金	21億5,800万円
本社	〒650-0033 兵庫県神戸市中央区江戸町98番地1 東町・江戸町ビル3階 電話(078)392-1471(代) FAX(078)392-1758
姫路工場	兵庫県姫路市別所町佐土1118番地 電話(079)252-4151(代) FAX(079)251-2160
東京支社	東京都港区芝浦1丁目3番11号 ニュー芝浦ビル4階 電話(03)5476-8050(代) FAX(03)5476-0338
浜松営業所	静岡県浜松市中央区板屋町110番地の5 浜松第一生命日通ビル11階 電話(053)454-3721(代) FAX(053)452-5524
主要な事業内容	自動車用ブレーキホース、カーエアコンホースなど自動車用各種ホースの製造・販売および住宅関連のホース類等の製造・販売を行っております。
従業員	357名(出向者43名除く)

役員

(2024年6月30日現在)

取締役および監査役

代表取締役会長執行役員	前田龍一
代表取締役社長執行役員	曾我浩之
取締役専務執行役員	難波宏成
取締役常務執行役員	菊元秀樹
取締役執行役員	遠藤真一郎
社外取締役	矢野進
社外取締役	鈴木一史
社外取締役	木村美樹
常勤監査役	前田学
常勤監査役	西村孝彦
社外監査役	高畑新一
社外監査役	川村真司

ホームページ紹介

当社ホームページでは、IR情報、製品情報や最新トピックスなどの情報を掲載しております。



<https://www.nichirin.co.jp/>

